

高円宮杯 JFAU-15 リーグ 2018 東海 実施要項

- 1 目的 (一社) 東海サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担う3種年代(U15)の選手たちのより一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。さらにレベルが拮抗したリーグ戦をM-T-Mメソッドに基づき、長期間を通して行う。
- 2 主催 (一社) 東海サッカー協会・(一社) 東海サッカー協会3種委員会
- 3 主管 東海地域リーグ運営委員会
- 4 後援 モルテン
- 5 協力 愛知・静岡・三重・岐阜県3種委員会
- 6 日程 2018年3月～2018年5月 (前期)
2018年5月～2018年10月 (後期)
- 7 会場 東海地域各会場
- 8 参加資格 (1) (公財) 日本サッカー協会に第3種加盟登録を完了しているチームとする。
(2) 2003年4月2日以降に生まれた選手であること。

9 参加チーム数

愛知	岐阜	三重	静岡	計
4	1	0	5	10

- 10 競技方法 (1) 前期・・・10チーム (ホーム or アウェイ/9試合)
後期・・・10チーム (ホーム or アウェイ/9試合)
(2) 勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により順位を決定する。
なお、勝ち点が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
① 全試合のゴール・ディファレンス (総得点-総失点)
② 全試合の総得点
③ 当該チーム同士の対戦成績 (勝敗)
④ ①～③の全項目について同一の場合は、抽選により決定する。
(3) 試合時間：80分 (前・後半40分)
(4) ハーフタイムのインターバル：原則として10分 (前半終了から開始まで)
(5) 延長戦は実施しない。
- 11 競技規則 (1) (公財) 日本サッカー協会最新の「サッカー競技規則」による。
(2) 各試合の選手は最大18名とし、試合ごとにエントリーできる。
(3) 交代に関しては、選手18名から最大7名の交代が認められる。(自由な交代ではない)
(4) 退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
(5) 期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(6) (4) 及び (5) の行為を繰り返した選手は、最低2試合の出場停止とする。
(8) 試合開始30分前までに、メンバー表と選手証を本部へ提出する。
(9) ベンチ入りできる人員は最大12名 (役員5名、選手7名) とする。
(10) アディショナルタイムの表示を実施する。
(11) 試合球は各チームへ配布されたボールを持ち寄る。

- 12 ユニフォーム (1) ユニフォーム (シャツ・ショーツ・ストッキング) については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを各試合に必ず携行すること。また、チームのユニフォーム (ゴールキーパーのユニフォームを含む) のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
(2) シャツの前面・背面に各試合で登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。番号は1～99番とする。
(3) キャプテンマークは着けるほうが望ましい。
- 13 昇格・降格 (1) 東海地域リーグの9・10位チームは降格。
(2) 各県リーグ1部の1位4チーム (ただし、東海地域リーグの参加意思を持つこと) で参入戦 (4チームによる総当たりのリーグ戦) を実施する。参入戦上位2チームは昇格。
(3) 参入戦の試合時間は80分 (前・後半40分) で行う。
- 14 大会への出場権 (1) 1・2位は、高円宮杯 (U-15) 全国大会・東海第1・2代表枠を得る。(2/5)
3～10位は、高円宮杯 (U-15) 東海大会参加の資格を得る。
高円宮杯 (U-15) 東海大会は、東海地域リーグから8チーム+各県代表1チームの計12チームで開催。上位2チームが高円全国大会出場の資格を得る。(3/5)
(2) クラブユースU15は、従来通りに参加する。その他の大会についてはBチームもしくは下部チームで参加してもよい。
- 15 表彰 優勝チーム以下第3位チームまで表彰する。
- 16 諸経費 交通費については参加チームの負担とする。
- 17 傷害補償 大会中の負傷など事故があった場合は、応急処置のみ行う。参加チームは必ず傷害保険に加入すること。
- 18 運営組織 (1) 参加チームの中から運営本部を設置し、東海地域リーグ会場・審判など運営全般を統括する。
(2) 本大会において、規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は東海3種委員長が務める。委員の人選については委員長に一任する。
- 19 その他 (1) ①2チーム以上参加しているチームは、トップチームの試合に出場したプレーヤーがセカンドチームへ選手登録、試合出場することは、登録変更期間以外は一切認めない。(登録変更を行えるのは、前期終了から後期開始までとする。)
②セカンドチーム登録選手のトップチームへの登録変更、試合出場については、特に制限を設けず随時可能とする。ただし、一度トップチームの試合に出場した選手の扱いは、前述のトップチーム登録選手の扱いとなる。
③GKについても①②と同様とするが、緊急事態 (GKの日本代表活動への参加や複数のGKの故障の場合など) により、セカンドチーム以下のGKが各県第3種委員長の承認を得て、東海地域リーグへの出場が可能となり、登録変更期間以外であっても、セカンドチームの試合に戻ることを可能とすることもある。(※緊急事態を除いて、東海地域リーグに出場したGKについて、セカンドチームの所属するリーグへの出場は、登録変更期間以外は一切認めない。)
(2) 実施要項に記載されていない事項については、東海サッカー協会3種委員長会において協議し決定する。